

## 5—14 被災地で援助活動を展開する日本のNGO4団体との意見交換

今回の震災を受けて、パキスタンで救援活動を展開している日本のNGO4団体（日本ボランティアセンター（JVC）、日本紛争予防センター、JEN、難民を助ける会）と意見交換を行った。会談の最後に民主党議員義援金一部を4団体の救援活動に役立ててもらうため寄付した。

- 幹線道路沿いの被災地域では救援物資が溢れているくらいだ。幹線を外れた地域にほとんど援助が届いていない。今後は、小型トラックなどでこうした地域を回ることが重要だ。
- 物資の援助はもとより子供たちの精神面での問題が顕在化しつつある。今後、メンタルケアが必要だ。
- パキスタン政府や軍の救援活動のコーディネーションが不足している。NGOの活動を安定的かつ効果的に展開するため、団体登録、活動許可証の迅速な処理、救援物資の非関税扱いの徹底、銀行口座開設の迅速化などの諸課題を早急に整理して欲しい。
- 様々なNGOの救援活動を後方支援する業務を外務省、JICA 又はジャパン・プラットフォーム事務局などに担当してもらいたい。救助活動以外の業務に取り組む余裕がNGOにはないからだ。



援助活動に携わる日本のNGO4団体の代表の方々と